

## アリーナシティ・プロジェクトを契機とした 持続可能なまちづくりの推進に向けた連携協定を締結しました

川崎市は、「Kawasaki Arena-City Project」※<sup>2</sup> における取組の 1 つである「Kawasaki 2050 Model」※<sup>3</sup> の推進にあたり、株式会社ディー・エヌ・エー（本社：東京都渋谷区）および株式会社 DeNA 川崎ブレイブサンダース（本社：川崎市幸区）と**持続可能なまちづくりに向けた連携協定を締結**しました。

### 1. 協定締結について

川崎市と株式会社 DeNA 川崎ブレイブサンダースは、持続可能な開発目標（SDGs）の推進を目的として、令和 2 年に「川崎市と川崎ブレイブサンダースが実施する持続可能な開発目標（SDGs）の推進に関する協定」を締結し、バスケットボールを通じた市民の健康づくりや SDGs の啓発など、さまざまな取組を連携して進めてきました。

このたび、川崎市、株式会社ディー・エヌ・エー、株式会社 DeNA 川崎ブレイブサンダースは、アリーナシティを中心にさらに活動の幅を広げ、市内の環境改善や社会課題の解決に官民連携で取り組むため、令和 8 年 1 月 29 日（木）に、「アリーナシティ・プロジェクトを契機とした持続可能なまちづくりの推進に向けた連携協定」を 3 者で新たに締結しました。

### 2. パートナシップ締結発表会について

本日、ステーションコンファレンス川崎（川崎市幸区）において、株式会社ディー・エヌ・エーの主催により「Kawasaki Arena-City Project 新パートナーシップ締結発表会」が開催されました。

川崎市市長は来賓として出席し、プロジェクトへの期待を込めて祝辞を述べました。



締結発表会の様子

※1 本事業および会見の詳細につきましては、事業者プレスリリースを御参照ください。

※2 Kawasaki Arena-City Project

株式会社ディー・エヌ・エーと京浜急行電鉄株式会社（本社：横浜市西区）が共同で進める、アリーナおよびその周辺地域を中心としたまちづくりを一体的に行うプロジェクト

※3 Kawasaki 2050 Model（読み：カワサキ ニーマルゴーマル モデル）

株式会社ディー・エヌ・エーと株式会社 DeNA 川崎ブレイブサンダースがパートナー企業との共創を通じて社会課題の解決に挑む社会実装型サステナビリティプラットフォーム

問合せ先

（まちづくりに関すること）

川崎市まちづくり局拠点整備推進室 五十嵐

電話 044-200-2752

（協定に関すること）

川崎市総務企画局都市政策部 SDGs・国際連携推進担当 野本

電話 044-200-3669

（環境に関すること）

川崎市環境局総務部企画課 内田

電話 044-200-2385

（アリーナ事業および会見に関すること）

株式会社ディー・エヌ・エー

スポーツ・スマートシティ事業本部広報部

Mail : sports\_pr@dena.com